



郡中学校通信 No1

学校教育目標 「 自ら行動、達成して感動 」
校 訓 「 自主・自律・連帯・創造 」

郡中ビレッジ 美・礼・時

チーム郡 思いを力に!

R5. 4. 7発行 文責 校長 松崎大樹

令和5年度「郡中学校教育方針」です。ご一読ください!

わが国においては、少子高齢化の進行、技術革新や高度情報化、グローバル化の進展などにより、社会状況は急速かつ急激に変化しています。また、人生100年時代をより豊かに生きるために、一人一人がその生涯を通じて活躍することができる社会の実現など、取り組むべき数多くの課題が山積しています。

このような急激な社会状況の変化と共に教育環境も大きく変わりつつありますが、次世代の持続可能な社会の創り手となる生徒を育成するという教育の営みは普遍のものであり、それは教育に携わる私たち教師の夢や理想の具現化だと考えます。

そこで、郡中学校では、法令、学習指導要領の趣旨、長崎県および大村市の教育方針に則り、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという理念を学校と社会で共有し、社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育むことができる「社会に開かれた教育課程」の実現を目指します。

そのために、学校・家庭・地域社会が連携し、全職員が一致団結して学校の担う教育的役割を十分果たすことで、学校教育目標の具現化に努め、一人一人の生徒が自分のよさや可能性を認識すると共に、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓くことのできる生徒の育成に努めていきます。

目指す生徒像

〔自主〕

自ら考え、主体的に行動できる生徒
(学びに向かう力)

〔自律〕

はじめがあり、自らを省みる生徒
(生きて働く知識・技能の習得)

〔連帯〕

自他の生命を尊重し、協働できる生徒
(人間性の涵養)

〔創造〕

知性を身につけ、自らを磨くことで、新たな感動を創り出す生徒 (思考力・判断力・表現力の育成)



保護者のみなさまへ

春爛漫の候 新型コロナウイルス感染症も収束に向かう中、生徒達は、新たな学年、新たなクラス、新たな出会いの中で、令和5年度第1学期の学校生活をスタートしました。

ようやく当たり前の日常が戻りつつある中、改めて職員としっかりとスクラムを組み、知恵や工夫を重ねる中で、アフターコロナに適應できる充実した教育活動を展開しなければいけないと思った次第でした。

その為にも、郡中学校では、日々の学習活動の充実を図ると共に、生徒会活動や学校行事を通して、生徒一人一人がもつ才能・特性を表現できる活動の場を意図的に創設する中で、生徒自身の自己有用感や自己肯定感を育み、高めていくことで、下記に示す「4つの重点目標」の実現に努めていきたいと考えています。

どうか、令和5年度も保護者や地域のみなさまには、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。 校長より

【令和5年度の生徒数について】

第1学年 233名 第2学年 216名
第3学年 216名

【令和5年度の学級数について】

第1学年 7学級 第2学年 6学級
第3学年 6学級
特別支援学級(知2・情2) 4学級
全校生徒 665名 23学級でスタートします!



令和5年度 郡中学校の重点努力事項

I 心の教育の推進 (美)

II 生徒指導の充実 (礼)

III 学力向上のための学力対策 (時)

IV 生徒会の充実

～生徒のみなさんへ～(校長室前掲示板より)

学校は楽しいところ 知識・知恵を付けるところ 自分を鍛えるところ
その主役が あ・な・た そんなあなたの頑張りを応援します! 「チーム郡 思いを力に」



4月7日(金)令和5年度「始業式」

春はリセットの季節 新しい自分との出会いを大切に・・・

新型コロナウイルス感染症も落ち付き始め、新2年生、新3年生の生徒のみなさんと先生方がこの郡中の体育館に共に集い、令和5年度の第1学期始業式を開催できることを大変嬉しく思っています。

また、この春の新生活のスタートに向けて、新たな決意、目標を抱く中で、この始業式に参列する生徒のみなさんの真っ直ぐな姿やまなざしを頼もしく思うと共に、今、私達の目の前にある当たり前の日常は、決して当たり前のものではなく、これからも生徒のみなさんと先生方が協力してしっかりと守り、更により良いものに築き上げていかなければならないと思いを新たにしているところです。

さて、新3年生・216名のみなさん、そして、新2年生・216名のみなさん、進級おめでとうございます。また、この春の人事異動で新しく15名の頼もしい先生方をお迎えすることになりました。みなさんにとって、新しい先生方との出会いが素晴らしい出会いとなることを大いに期待しているところです。

では、みなさんは、本日のこの令和5年度の第1学期始業式をどんな気持ちで迎えているのでしょうか？ この始業式は、学校生活の節目としてとても重要な意味を持っています。ややもすると単調になりがちな学校生活に、これまでの自分を振り返る大切な時間を与えてくれると共に、見えない時間の中に凍とした緊張感をもたらしてくれる大切な儀式、それがこの始業式です。特に、第1学期の始業式は、担任の先生や学級のメンバーが変わるなど、生活環境にも大きな変化が訪れる中で、新しい出会いが始まっていきます。確かに、その大きな変化に、またこれからの生活に、みなさんの今の心境は、期待と不安が入り混じった複雑なものであろうと思います。

しかし大丈夫です。それは、春という季節が、これまでの自分をリセットできる不思議な力を持った季節だからです。みなさんは、こんな経験をしたことはありませんか？ 新しいノートも始めのほうはきちんときれいに書くのですが、途中からは汚くなってしまったり、次第にノートを取るのをサボったりと・・・、こうなってしまうと、だんだんと早く新しいノートを使いたいという思いが強くなることを・・・。そして、そんな時、何も書かれていない新しい真っ白いノートを手にとると、今度こそは、しっかり頑張ろうという思いが湧いてくる・・・。そんな真っ白い何も書かれていないノートのような季節がこの春という季節なのです。つまり、これまでの自分をもう一度リセットし、新たな一歩を踏み出せる季節、それが春なのです。

新しい出会いを恐れなくてください。自分が変わるチャンスを大切にしてください。

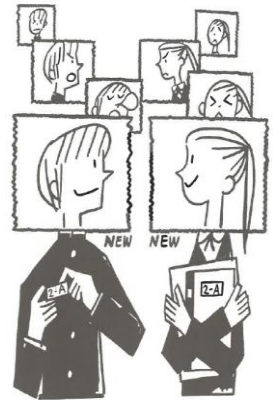
自分の力、自分の可能性を信じてください。

勇気をもって新たな一歩を踏み出してみてください。

友だちとの絆・友情を深める大切さを忘れないでください。

過去の自分を引きずることなく、新たな思い、新たな決意で、自分が再出発できるこの春という季節を、より大切にしてほしいと思っています。きっと、この春という季節が、生徒のみなさん一人一人の新しい自分との出会いを、力強く後押ししてくれるはずです。

そのためにも、与えられた環境の中で、まずは、自分ができる最善の努力を継続させてほしいと思っています。いよいよ今日から始まる令和5年度という時間の中には、みなさんが活躍するための舞台がたくさん用意されています。合い言葉は「チーム郡 思いを力に！」です。それでは、今日から始まる、みなさん一人一人の、素晴らしいドラマ作りに期待して、始業式の言葉を終わります。（※始業式式辞から一部を抜粋して掲載させていただきました。）



新しい何も書かれていない真っ白いノートを手にとると、今度こそは、しっかり頑張ろうという思いが湧いてくる・・・。
そんな何も書かれていない真っ白いノートのような季節が、この春という季節なのです。つまり、これまでの自分をリセットし、新たな一歩を踏み出せる季節、それが春なのです・・・。

4月行事予定

- 7日(金) 着任式・始業式・入学式準備 ※給食なし
- 10日(月) 入学式・1年PTA ※給食なし
- 11日(火) 身体測定 1・3年聴力検査
部活動オリエンテーション
- 12日(水) 視力検査 生徒会オリエンテーション
専門委員会組織決め
PTA活動説明会(2年保護者のみ)
※全学年給食開始
- 13日(木) 自転車安全教室・点検
- 14日(金) 歓迎遠足(野岳ロザ・モタ広場周辺)
※部活動原則中止
- 18日(火) 3年全国学力・学習状況調査(国数英)
2年県学力検査(国数) 1年課題テスト

- 20日(木) 生徒会専門委員会
- 21日(金) 部活動顔合わせ会
- 25日(火) 内科検診(1年4クラス)
- 26日(水) 生徒会集会・役割決め 尿検査一次
通級指導教室開始日
- 27日(木) 表彰伝達
- 28日(金) 3年全国学力・学習状況調査
(話すこと・質問紙調査)
PTA総会・社体育成会総会

※アフターコロナに適応できる円滑な学校運営に努めて参りますが、時に、学校行事の開催内容の変更、延期等もあろうかと思えます。その際には早めの連絡を心がけますので、ご了承のほどお願いします。